

JP62141176U

Publication number: JP62141176U

Publication date: 1987-09-05

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: *F25D17/08; F25D19/02; F25D17/08; F25D19/02; (IPC1-7): F25D17/08; F25D19/02*

- european:

Application number: JP19860026998U 19860226

Priority number(s): JP19860026998U 19860226

Report a data error here

Abstract not available for JP62141176U

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-141176

⑬ Int. Cl.

F 25 D 17/08
19/02

識別記号

3 0 1

庁内整理番号

7210-3L
7219-3L

⑭ 公開 昭和62年(1987)9月5日

審査請求 有 (全3頁)

⑮ 考案の名称 食品加工作業場における局所冷却装置

⑯ 実 願 昭61-26998

⑰ 出 願 昭61(1986)2月26日

⑱ 考 案 者 松 浦 博 仁 明石市魚住町清水99の2

⑲ 考 案 者 金 山 光 夫 高槻市柱本新町12番A-16棟107号

⑳ 出 願 人 株 式 会 社 ニ チ イ 大阪市東区淡路町2丁目14番地

㉑ 出 願 人 丸 紅 設 備 株 式 会 社 東京都港区北青山2丁目12番28号

㉒ 代 理 人 弁 理 士 高 良 英 通

⑳ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 食品加工作業場内の壁又は天井に沿って冷却機に接続した主ダクトを配設し、該主ダクトには適当間隔をおいて開閉ダンパ付き冷氣取出口が多数設けられ、前記冷却取出口に局所冷却用フレキシブルダクトを取外し自在に接続することを特徴とする食品加工作業場における局所冷却装置。
- (2) 前記冷氣取出口の開閉ダンパが、前記冷氣取出口に対する前記フレキシブルダクトの接続操作に連動して開く構造になっている実用新案登録請求の範囲第1項記載の食品加工作業場における局所冷却装置。
- (3) 食品加工作業場内の適所に設けた作業台の上方に吹出しユニットが配置され、該吹出しユニットに前記フレキシブルダクトの吹出口を取外し自在に接続することを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載の食品加工作業場における局所冷却装置。
- (4) 食品加工作業場内の適所に食品一時貯留用ブースを配置し、該ブースと前記フレキシブルダクトの吹出口とが取外し自在に接続されること

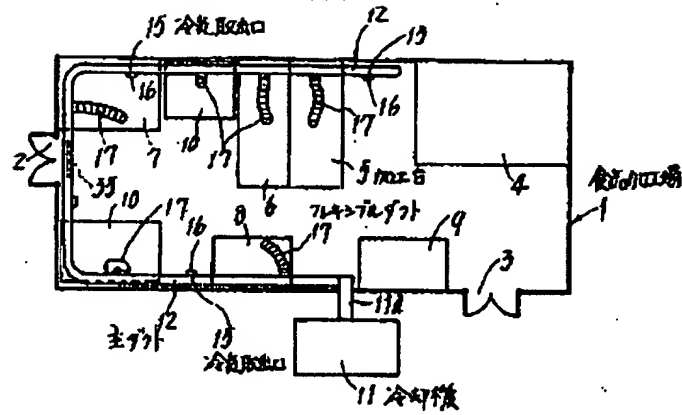
を特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載の食品加工作業場における局所冷却装置。

図面の簡単な説明

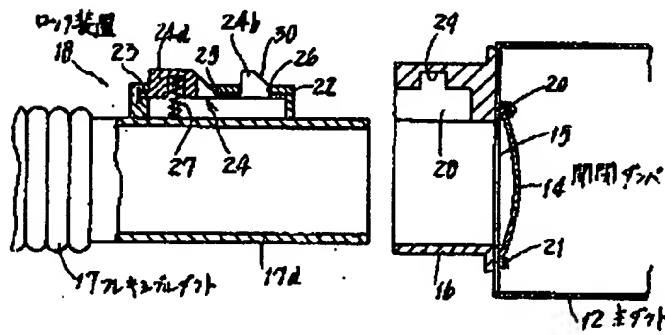
図面は本考案の実施例を示し、第1図は食品加工作業場の概略平面図、第2図はフレキシブルダクトと主ダクトとの接続直前の断面図、第3図は同接続状態の断面図、第4図はフレキシブルダクトによる直接冷却の使用例を示す縦断面図、第5図は出入口付近の使用例を示す縦断面図、第6図は吹出しユニットによる冷却の使用例を示す縦断面図、第7図は吹出しユニットの一部切欠き正面図、第8図は第7図の8-8線に沿う断面図、第9図は食品一時貯留用ブースに対する使用例の縦断面図、第10図は第9図の10-10線に沿う断面図である。

1……食品加工作業場、10……ブース、11……冷却機、12……主ダクト、14……開閉ダンパ、15……冷氣取出口、16……ソケット部、17……フレキシブルダクト、17a……吸気口、17b……吹出口、18……ロック装置、20……支軸、30……吹出しユニット。

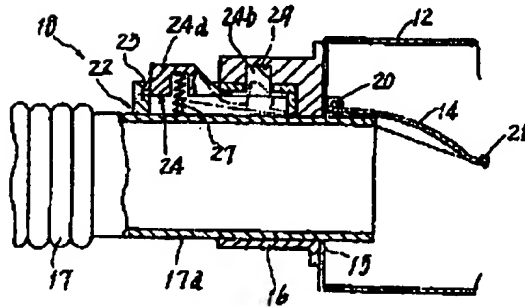
第1図



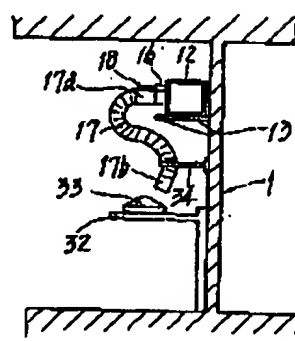
第2図



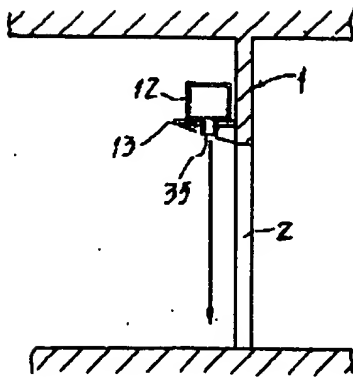
第3図



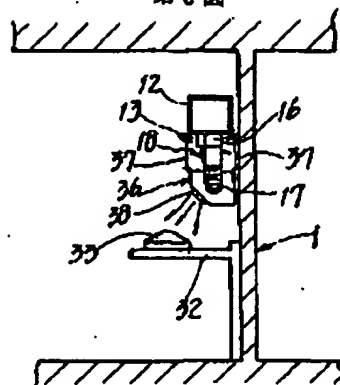
第4図



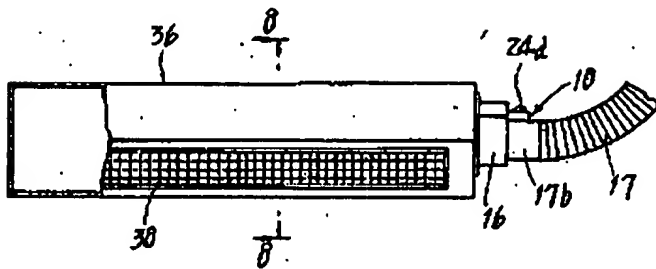
第5図



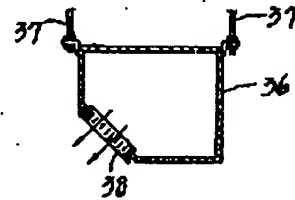
第6図



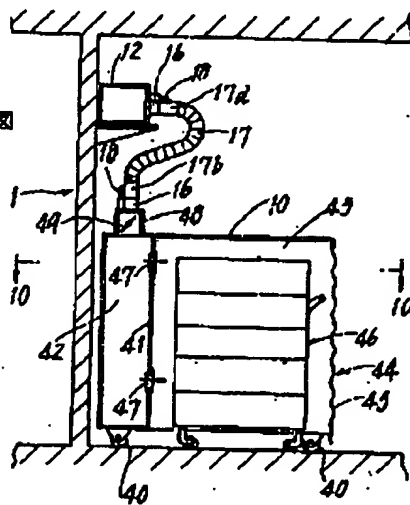
第7図



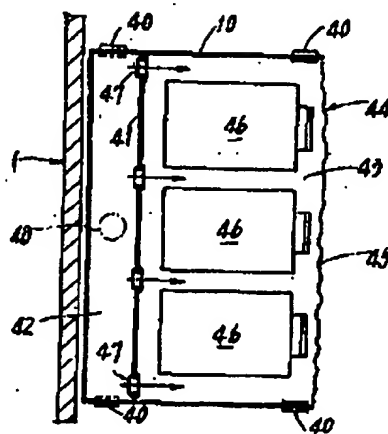
第8図



第9図



第10図



補正 昭61. 6. 3

図面の簡単な説明を次のように補正す

明細書第10頁第14行~第15行「第8図」を「第9図」に訂正す